

平成28年度

数 学

◆ 注 意

- ◎ 解答はすべて解答用紙に記入しなさい。
- ◎ 指示がある場合は途中の考え方や式も記入しなさい。
- ◎ 円周率は π を用いなさい。
- ◎ 問題の図は正確とは限りません。

1 次の問いに答えよ。

(1) $-(-4)^3 \div (-4^2) - (-4)^2 \div (-4)$ を計算せよ。

(2) $3\sqrt{8} - 2\sqrt{12} - \frac{12}{\sqrt{2}} + \frac{12}{\sqrt{3}}$ を簡単にせよ。

(3) $\frac{a-4b+c}{3} + \frac{3a+b-2c}{4} - (a-b)$ を簡単にせよ。

(4) 方程式 $0.2(x-4.5) = \frac{4}{5}x - 3$ を解け。

(5) $3x^2z + 6xyz + 3y^2z$ を因数分解せよ。

(6) 1枚のコインと、ジョーカーを除いた1組のトランプ52枚がある。コインを投げて表が出たか裏が出たかを調べ、それと同時にトランプからは1枚を抜き取る。

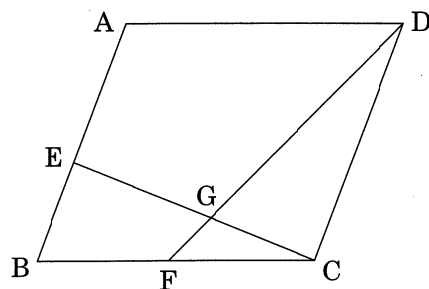
このとき、コインは裏が出て、トランプからは絵札を抜き取る確率を求めよ。

(トランプの絵札とは $11 \rightarrow \text{J}$, $12 \rightarrow \text{Q}$, $13 \rightarrow \text{K}$ のことである。)

(7) 2次方程式 $x^2 - 3ax + 4a = 0$ は $x = 2$ を解にもつ。このとき、2次方程式の残りの解を求めよ。

(8) 右の図のように、平行四辺形 $ABCD$ の辺 AB , BC 上に点 E , F がある。 E は $AE : EB = 2 : 1$ になる点で、 F は辺 BC の中点である。

EC と FD の交点を G とするとき、 $EG : GC$ を求めよ。

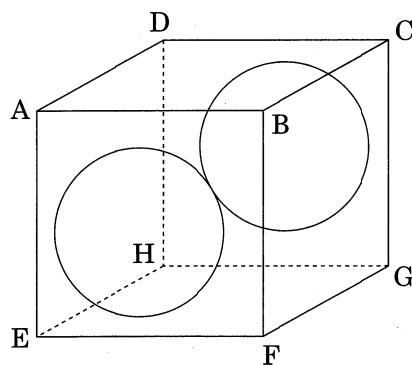


- 2** りんご 740 個とみかん 880 個を使って、果物の詰め合わせを作る。A セットは、りんご x 個とみかん $(x + 5)$ 個で作る、B セットはりんご $(x + 4)$ 個とみかん $(x + 2)$ 個で作る。果物すべてを使って、A セットが y 箱と B セットが $(y + 20)$ 箱作れる。
このとき、次の問いに答えよ。

- (1) x, y の連立方程式を作れ。
- (2) (1)で作った連立方程式を解き、 x, y の値を求めよ。
ただし、途中の計算過程を残しておくこと。

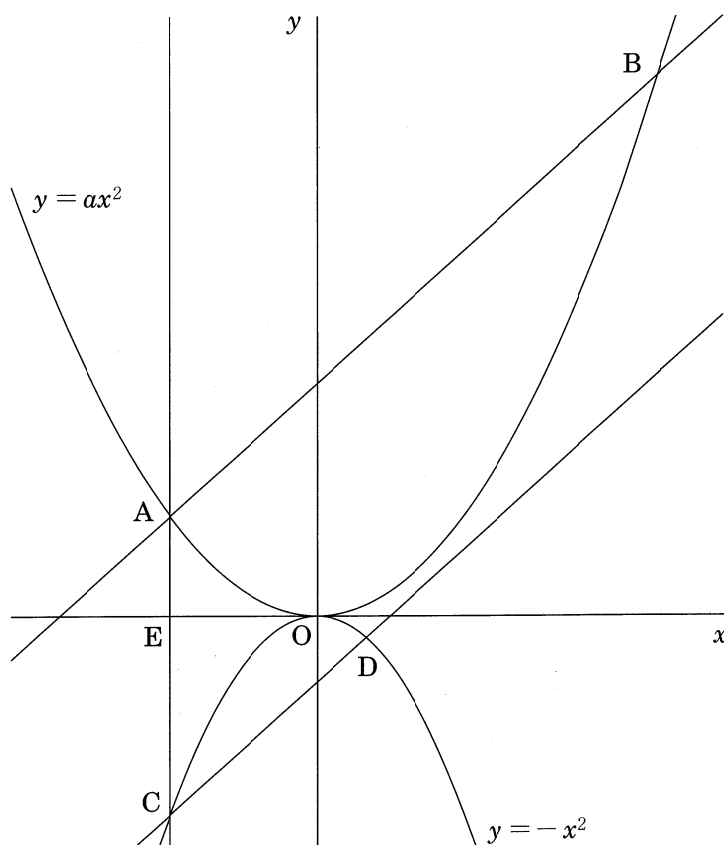
- 3** 右の図のように、半径の等しい 2 つの球が接している。
また、立方体のすべての面はどちらかの球と接している。
立方体の一辺の長さが 4 のとき、次の問いに答えよ。

- (1) 対角線 CE の長さを求めよ。
- (2) 球の半径を求めよ。



- 4 図のように、 $y = ax^2 (a > 0)$ のグラフ上に2点 A, B があり、 $y = -x^2$ のグラフ上に点 C, D があり、直線 AC と x 軸の交わる点を E とする。点 A と点 C の x 座標はともに -1 で、 $AE : EC = 1 : 2$ である。
- また、2点 A, B を通る直線と2点 C, D を通る直線の傾きがともに $\frac{2}{3}$ である。
- このとき、次の問いに答えよ。

- (1) a の値を求めよ。
 - (2) 点 B の座標を求めよ。
 - (3) $\triangle OAB$ と $\triangle OCD$ の面積の比をもっとも簡単な整数の比で表せ。
- ただし、途中の考え方や式も記入すること。



- 5 図のように2点 $A(8, 0)$, $B(0, 12)$ があり, 直線 ℓ は $y = \frac{1}{2}x$ のグラフである。
 点 C は直線 AB と ℓ の交点, 点 P は線分 OC 上の点であるとする。
 このとき, 次の問いに答えよ。

- (1) 直線 AB の方程式を求めよ。
- (2) 点 C の座標を求めよ。
- (3) 図のような2つの長方形の面積比を求めた。以下のア～エの を埋めよ。
 (ただし, ア～ウには t の式が, エには数値が入り, 同じ文字には同じものが入る。)

点 P の座標は直線 OC 上にあるので, t を用いて $P\left(t, \frac{t}{2}\right)$ とおける。

よって, 点 Q と点 T の座標は, t を用いて $Q\left(\text{ア}, \frac{t}{2}\right)$, $T\left(t, \text{イ}\right)$ と表すことができる。

したがって, 長方形 $PQRS$ の面積は, $t \times \left(\text{ウ}\right)$

長方形 $PTUW$ の面積は, $\text{エ} \times t \times \left(\text{ウ}\right)$

と表すことができる。

よって, 長方形 $PQRS$ と長方形 $PTUW$ の面積比は $1 : \text{エ}$ である。

